

No.	件名・内容	回答
1	<p>「上尾市民皆農（半農半X）プロジェクト」提案について</p> <p>【内容】 上尾市の農林部局と農業者・農地所有者、NPOなどが共同で「市民皆農プロジェクト（協議会）」を発足させ、その協議会で市民の農的生活を運営管理することを提案します。</p> <p>【受付No.】 4-2002 【受付日】 令和4年4月15日</p>	<p>本市では、新たな農業の担い手を確保しながら、農業の多面的機能が発揮できる施策を展開していくことが重要であると認識しています。</p> <p>ご提案の内容について、農業が持つ重要な役割に留意しながら、具体的な取組や効果をお示しいたしており、今後の農業振興の参考にいたします。</p> <p>(担当)農政課（電話）775-7384</p>
2	<p>ゴミ収集車の件について</p> <p>【内容】 ゴミ収集車が来たことが分かるように、音楽を流していただきたいです。</p> <p>【受付No.】 4-2004 【受付日】 令和4年6月16日</p>	<p>ゴミ収集車が音楽を流すことにより、収集車が来たことが分かれば、ごみ集積所の当番の方がネット等を早めに片付けることができるという利点がございます。しかし、一方でごみ収集車が来てからごみを出す、いわゆる後出しが多くなるのが懸念されます。ごみ収集車は、市民の方が気づいてからゴミをお持ちいただくのを待つ時間的余裕がございません。また、音楽を聞いてからあわててゴミをお持ちいただくことと事故等の恐れもございます。他に、収集車に限らず音楽を流すことにより、騒音トラブルに発展する恐れもございます。これらのことから、現在ごみ収集車は音楽を流してはおりませんが、今後近隣市町の状況や市民の皆様のご要望等により、検討してまいります。</p> <p>(担当)西貝塚環境センター（電話）781-9141</p>
3	<p>上尾にベンチを増やそう！運動」について</p> <p>【内容】 市民に呼び掛けて、ベンチ購入のための市民の寄付を募る「上尾にベンチを増やそう！運動」を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付は1口1万円程度にして誰でも応募しやすくし、数人で1台のベンチを購入する。</li> <li>・1人又は1グループで1台のベンチを寄付する特別コースを設ける。</li> <li>・ベンチの名称は市民の公募で決める。</li> <li>・ベンチには寄付者の氏名を記載。匿名も可能。</li> <li>・設置業者は、市内業者であることを条件とし、市内の商工業者の振興も図る。</li> <li>・設置場所候補 ①市内の広場、公園 ②公共施設 ③バス停やコンビニ敷地内</li> <li>・特別コースについては、寄付者から希望の設置場所を申し出てもらう。</li> </ul> <p>【受付No.】 4-2007 【受付日】 令和4年9月2日</p>	<p>このたび、提言いただきました「上尾にベンチを増やそう！運動」につきましても、コロナ禍で希薄になりつつある人間関係を取り戻すきっかけとなる提言であると思います。</p> <p>昨年、みどり公園課では、東京都立公園の「思い出ベンチ」の取り組み事例といたしまして、都立 砧公園を訪問し、その制度の詳細や寄付後の維持管理などについて、見識を深めてまいりました。</p> <p>市有地へのベンチの設置につきましても、小口寄付制度を導入している自治体の事例もございまして、このたびの提言を共有させていただき、ベンチの設置に関する市民ニーズの把握に努め、実施に向けて検討してまいります。</p> <p>(担当)みどり公園課（電話）775-8129</p>

<p>4</p>	<p>太陽光発電設備の推進について</p> <p><b>【内容】</b> 地球温暖化防止対策として太陽光発電設備の増設は世界的にも必須の状況です。市として、その設備設置の適正な場所へ設置していただき、その資金についてある程度市民から募り（クラウドファンディング）、そのメリットも募金者へ還元して頂いてはいかがでしょうか。多くの方が自宅に設置したくても家が老朽化していたり場所がなかったりして設置できないのではないのでしょうか。</p> <p><b>【受付 No.】</b> 4-2008 <b>【受付日】</b> 令和4年11月8日</p>	<p>回答不要のため回答しません。</p> <p>(担当) 環境政策課 (電話) 775-6925</p>
<p>5</p>	<p>ごみ収集の件について</p> <p><b>【内容】</b> ごみ収集に関して、2点意見がございます。(1)紙類ごみの収集が月1回から月2回に増やしていただきたいです。通販サービス利用者がかなり増加しており、各家庭において段ボールゴミの発生は多くなっていること、牛乳パックや包装箱や雑誌などの雑がみも日々多く発生することを踏まえると、収集日が少ないと思います。我が家は特に狭く、紙ゴミを保持しておくスペースがなく小さな紙ゴミは燃えるゴミの日に捨てていますし、実際収集所で見かける他の人のゴミも紙ゴミは分別されていません。環境保全を考えるとすれば、分別を進めるためにも紙類の回収は月2回に増やしていただきたいです。</p> <p>(2)燃えるゴミにプラスチックが含まれていますが、分別回収の方が良いと思います。実際のところ、プラスチックゴミの8~9割は結局(正しい意味で)リサイクルされず火力発電の燃料になると聞きますが、その方がゴミを資源として活用するのに有用であるならば分別回収が適切と思います。綺麗に洗われていない、分別されていない、といった回収者側での作業負担の増加や設備の整備が必要なことが理由の一つかもしれませんが、環境保全推進のためにぜひ検討していただければと思います。</p> <p><b>【受付 No.】</b> 4-2012 <b>【受付日】</b> 令和5年3月29日</p>	<p>一点目、紙類ごみの収集日の増加につきましては、段ボール、雑がみ、新聞紙、古布の4種類を効率的に分別・リサイクルするため、別々のごみ収集車により収集する必要があり、ごみ収集に係るコストが増加するため難しいと考えております。</p> <p>二点目、プラスチックの分別収集につきましては、現在の環境センターはプラスチックを可燃物として焼却し、発生する熱エネルギーを回収し、温水の供給や発電を行って有効利用しております。このため、現時点ではプラスチックの分別収集を行う予定はございませんが、今後プラスチックの分別収集についても検討が必要であると考えております。</p> <p>(担当) 西貝塚環境センター (電話) 781-9141</p>